

在学留学報告書 (1年留学)

留学の前半終了時：シート番号 1, 2, 4, 7 のみ記入して提出してください。

留学の後半終了時：シート番号 0, 3, 5, 6, 8 を記入して提出してください。

●基本情報

留学開始年度	2022	留学種別	交換
留学先国	カナダ	留学先大学名	トンプソンリバーズ大学
本学での所属学部（研究科）・学科・専攻			
外国語学部	英語学科	イングリッシュキャリア専攻	
出発時の年次	学部3年次		
留学期間（実際の渡航期間）	2022	年	8 月～ 2023 年 5 月

●認定留学の方への質問

どのように留学先を選びましたか？
留学先大学で受けられる授業の内容が自身の興味と合致しているか。大学内の留学生の割合。
留学先決定後、渡航までの手続きの為に留学斡旋業者を利用しましたか？
<input type="checkbox"/> 留学斡旋会社を利用した（会社名： _____ 仲介手数料 _____ 円） <input checked="" type="checkbox"/> 留学斡旋会社を利用しなかった（以下の質問には回答不要）
どのように業者を選定しましたか？

●渡航までの準備

1. 入学申請

授業料は支払いましたか？						
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ（以下の質問には回答不要）						
<table border="1"> <tr> <td>授業料総額：</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>授業料総額のうち渡航前に支払った金額合計：</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>支払い方法：</td> <td></td> </tr> </table>	授業料総額：	円	授業料総額のうち渡航前に支払った金額合計：	円	支払い方法：	
授業料総額：	円					
授業料総額のうち渡航前に支払った金額合計：	円					
支払い方法：						

2. ビザ申請

ビザ申請先				
<input type="checkbox"/> 在日大使館/領事館等 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ） <input checked="" type="checkbox"/> 現地に到着してから申請（申請の場所： 日本でオンライン申請、指紋採取の後、バンクーバー空港で正式に発行 _____ ）				
必要書類				
パスポート（原本・コピー）、留学先大学の入学許可証、銀行残高証明書、戸籍謄本、コロナワクチン接種証明書、証明写真				
<table border="1"> <tr> <td>取得にかかった期間（申請してから要した期間）</td> <td>取得費用</td> </tr> <tr> <td>約3週間</td> <td>\$150</td> </tr> </table>	取得にかかった期間（申請してから要した期間）	取得費用	約3週間	\$150
取得にかかった期間（申請してから要した期間）	取得費用			
約3週間	\$150			
具体的な申し込み手順（例：必要書類の準備→オンライン申請→面接予約→申請に行く→ビザ発行後受け取りに行く。）				
StudyPermit申請に必要な書類の準備→オンライン申請→指紋採取(VFS 大阪会場)→バンクーバー空港で申請許可証を提示後、正式に発行。				
ビザ申請の際の面接				
<input type="checkbox"/> 面接有（質問の内容 / 言語等： _____ ） <input checked="" type="checkbox"/> 面接無				
ビザ申請の際の注意点やアドバイス				
オンライン申請後、申請許可証の発行までに時間がかかるので、留学先大学からの入学許可証が届いたら時間に余裕をもって早めに申請すること。				
現地でビザの延長申請を行いましたか？				

<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行かなかった (以下1~5には回答不要)	
1.申請先	
2.申請時期	
3.必要書類	
4.具体的な手続き	
5.注意点等	

3. 住居の確保

どのように住居を見つけましたか？	
大学から紹介されたオンキャンパスの寮	
住居の申し込み手順	
留学先大学から提示された応募フォームに必要な事項を入力後、寮費の入金	
渡航前に支払った費用とその内訳	
費用： 約100万 円	内訳： 寮費(2セメスター)約80万、ビザ申請関連費用(申請料・交通費)、パスポート更新料
住居のタイプ	
<input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> 寮 (寮の名前： North Tower) <input type="checkbox"/> アパート <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (4人部屋(個人部屋と共有))
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()
設備 (ネット環境、共有スペース、部屋に設置されている家具等)	
学内Wifi、共有キッチン (1, 2, 5, 10 F)、コモンラウンジ(3, 4, 7, 8, 9, 11F)、ヨガ・ダンスルーム(2F)、プレイルーム(5F)、ジム(10F)、各部屋にキッチン(電子レンジ、冷蔵庫、冷凍庫、シンク)、ダイニングスペース、シャワールーム・トイレ (4人部屋は2か所、2人部屋は1か所)、各個人部屋にベッド、机、キャビネット、荷物ラック	
食事	<input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 食事の提供があった (<input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夜) <input checked="" type="checkbox"/> 外食
大学までの通学手段/通学時間	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> ترام <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (オンキャンパス) 通学時間合計： 0 分	
住居を選ぶにあたってのアドバイスや申請の際のトラブル等	

●滞在先の変更について

留学中に引っ越しや滞在先の変更は行いましたか？	
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ (以下1~10には回答不要)	
1.どのように住居を見つけましたか？	
2.住居の申し込み手順	
3. 費用の合計とその内訳	
費用：	内訳：
4.住居のタイプ	
<input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> 寮 (寮の名前：) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
5.部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ()
6.ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()

●留学先での履修科目について ※全留学期間分を記入してください。

留学先で取得した単位数合計	25	credit
		ECTS
本学で認定された単位数合計	26	単位

●履修登録の方法 (留学前半分)

履修登録の時期
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input checked="" type="checkbox"/> 入学申請書に記入して登録 <input type="checkbox"/> その他 ()
<input checked="" type="checkbox"/> 到着後 <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際センター等の仲介 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (学生センターで申請)
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加・削除できましたか？
<input checked="" type="checkbox"/> 変更できた <input checked="" type="checkbox"/> 追加できた <input checked="" type="checkbox"/> 削除できた <input type="checkbox"/> 変更できない
履修登録の際の注意点等があればお書きください。
アカデミックの授業は5つ以上履修している人もいましたが、4つで十分忙しいと感じている生徒がほとんどだったので履修登録の際は考えて授業を選んだ方がいいと思います。

※以下は留学先で履修した科目 (留学前半分) ごとに記載してください。

1	コース名/科目名	ESAL (Academic Writing)
	開講学部	
	担当教員名	Evangelitsa Pappas
	時間数 (1週間当たり)	6時間 (月、火、木 AM8:30-10:20)
	授業内容	英語を第二言語とする学生に向けて開講されている授業。ディスカッションを交えてエッセイライティング (APAスタイル)の書き方を学ぶ。
	試験・課題等	エッセイ課題 (数回)
	感想・自己評価等	英語学科のIntensive Bと同様の内容だと思いました。教科書を使いながら、APAスタイルのエッセイの書き方を包括的に学びました。先生ごとに指導方法は異なると思いますが、私がいたクラスは先生と生徒間の距離が近く、和気あいあいとしていて生徒間の交流も盛んでにぎやかでした。

2	コース名/科目名	ESAL (Academic Reading Skills)
	開講学部	
	担当教員名	Brian Bouthillier
	時間数 (1週間当たり)	4時間 (月、水 AM10:30-PM12:20)
	授業内容	提示されたショートストーリーを読んで、ディスカッションを通して内容理解を深める。
	試験・課題等	ショートストーリー毎にレポート・小テスト、期末試験
	感想・自己評価等	この授業もIntensive Bと同様の内容だと思いました。先生から指示されたショートストーリーを読んで、その内容について理解を深めることが目標でした。Academic Writingのクラスと比較すると、静かで積極的に発言する生徒は少なかったです。

3	コース名/科目名	THTR 2120 Introduction to Theatre Production 1
	開講学部	Department of Literatures, Languages, and Performing Arts/Theatre Arts
	担当教員名	Leon Schwesinger
	時間数 (1週間当たり)	6時間 (火 PM3:30-5:20、金 AM10:00-PM2:50)
	授業内容	舞台芸術の裏方の仕事や、舞台芸術のビジネスモデルについて学ぶ。照明、音響、部隊設営などを実践的に学ぶ。街の劇場の内部見学。
	試験・課題等	実際に上演する劇のスク립ト分析レポート、エッセイ
	感想・自己評価等	二年生向けのアカデミックコースだったので、専門用語や先生、生徒の話していることが聞き取れずに授業後に先生に質問しに行くことも多かったです。基本的に実技がメインだったので、中間・期末での評価ではなく、実際に上演する学生劇に関するレポートとエッセイ、上演する劇の進行をプロジェクトとして完成 (公演終了) するまでの過程での評価でした。

4	コース名/科目名	CMNS 1500 Digital Photography
	開講学部	Department of Communication and Visual Arts, Faculty of Arts
	担当教員名	Colleen Foucault
	時間数 (1週間当たり)	3時間 (木 PM2:30-5:20)
	授業内容	一眼レフカメラの使い方、Adobe編集ソフトの使い方、カメラでの撮影方法 (構図など)
	試験・課題等	テスト、オンラインレクチャー視聴、ポートレート写真、植物写真、ライティング (光) 写真、飲食物写真、写真批評
	感想・自己評価等	Theatreの授業と比較すると、日本人留学生の割合が高かったです、2回目の授業から説明を受けながら実際に一眼カメラを使って撮影をしました。毎週末に締め切りの課題が出され、ポートレート写真課題が出されたときは授業時間内で生徒同士で背景スクリーンも使いながらポートレート写真を撮る練習もしました。カメラや三脚などの撮影器具を持っていない学生は学校内の備品で最大5日間無料レンタル (要予約・先着順) できるので、レンタルして課題の撮影に使うことができました。実技系の授業なので、中間・期末はありませんでしたが、3回程大きめのテストがありました。

5	コース名/科目名	
	開講学部	
	担当教員名	
	時間数 (1週間当たり)	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

3	コース名/科目名	People, Places, and the Toured Landscape
	開講学部	Tourism Management Department/Faculty of Adventure, Culinary Arts, and Tourism
	担当教員名	Jason W. Johnston
	時間数 (1週間あたり)	1回75分×週2回 (2時間30分)
	授業内容	Tourism Management Department/Faculty of Adventure, Culinary Arts, and Tourismで開講されている授業。観光客の旅行スタイルの違い、カナダの先住民文化と現代の観光名所の関わり、観光場所としての自然公園について学んだ。講義形式の授業。
	試験・課題等	自身の旅行スタイルについての個人発表、カナダにある自然公園についてのグループレポート、中間・期末試験
	感想・自己評価等	カナダの先住民文化についての話を交えながら、現代の観光名所としての自然公園のあり方や観光にどんな影響を与えているのかを学んだ。Moodleで授業のppt公開や、要点をまとめたプリントの配布があり、復習がしっかりできるようなサポートがされていた。

4	コース名/科目名	Hotel Operations 1
	開講学部	Tourism Management Department/Faculty of Adventure, Culinary Arts, and Tourism
	担当教員名	Judith Chomitz
	時間数 (1週間あたり)	1回75分×週2回 (2時間30分)
	授業内容	Tourism Management Department/Faculty of Adventure, Culinary Arts, and Tourismで開講されている授業。ホテル業についての基礎、ホテルでの役職や働き方などについて学んだ。授業内課題で実際にホテルのシフトを組む練習をしたり、ホテルの経理の練習などとした。講義形式の授業。
	試験・課題等	シフト調整デモンストレーション課題、ホテル経理デモンストレーション課題、グループでのリサーチエッセイ・発表、中間・期末試験
	感想・自己評価等	授業内で、実際にホテル内で行う従業員のシフト調整や経理の練習などが組み込まれており、講義形式の授業だが実践的だった。グループ発表では発表内容だけでなく、発表者の態度や衣装 (正装、スーツ) も重視されていた。

5	コース名/科目名	
	開講学部	
	担当教員名	
	時間数 (1週間あたり)	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

●留学前半の感想について

留学先国・留学先大学・プログラム・授業・滞在先・私生活・授業以外の活動（課外活動・ボランティア・サークル等）等について、自由に書いてください。

留学先国の特徴や雰囲気等
バスに乗った時、スーパーや飲食店に入った時にHelloの挨拶があったり、初対面の買い物客同士でも商品の相談をすることもあったり、日本よりも人と人との距離が近く感じます。大麻が合法なので街中で大麻のお店を見たり匂いがしたり等、日本では体験できないこともあります。これまで基本的に危険だと感じたり治安がすごく悪いと感じることはあまりなかったです。
留学先大学の特徴や雰囲気等
多国籍で、純粋なカナダ人の生徒よりもインドやアジアからのインターナショナル生が多いです。LGBTQや、先住民文化、インターナショナル文化などの大きなイベントが開かれたり、キャンペーンをしていたりと多様性を大事にしていると感じました。
授業について
時間内に着席している生徒が大半ですが、遅れてくる生徒も何人かいます。基本的にみんな積極的に質問しています。先生方は質問すると丁寧に教えてくださいます。
課外活動（ボランティア、サークル等）について
学外の日本語教室のボランティアに参加していて、日系の子供たちと日本語で遊んだり日本の伝統行事・文化のイベントのサポートをしたりしています。毎週日曜日に大学関係者向けにバドミントンができるようになっていたのでそれに参加もしています
滞在先（寮や一人暮らし等）の環境について
現在オンキャンパスのNorth Towerで3人のルームメイトと一緒に暮らしていますが、食事は基本自炊で一人暮らしのような生活です。2人部屋と4人部屋があって、同じ部屋には同性ですが同じフロアは男女混合になっています。
現地での生活
11月から雪が降っていて、それからほぼずっと雪が溶けずに道に残っています。気温は-30℃以下になる日もありとても寒い日が続きましたが、湿気があまりないので日本の寒さとは違うように感じました。3月でもまだ気温は一桁台です。乾燥や気候が日本と違うので体調管理が大事だと思いました。バスの運転手の方や町の人々など、フレンドリーな人が多いと感じます。
留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイス
日本にいるうちに文法や単語などの基本の勉強をある程度固めておくと、カナダに来た時に英語での会話がしやすいと思います。他にも、リスニングをして耳を英語に慣らしておくことも大事だと思います。どれだけ英語ができると自信があっても、ネイティブスピーカーや英語圏に長く住んでいる人たちが話していることを聞くのは、最初はみんな聞き取れなくて驚くので最初のうちは分からない覚悟していくべきだと思います。
留学前半の反省・留学後半に向けての意気込み・目標
アカデミックの授業にいても日本人の友達と話してしまうことが多かったので、英語で話す時間をもっと多くとるようにしようと思いました。一学期目の授業はすべてパスすることができたので、二学期目も全授業パスできるように頑張ろうと思います。

留学体験談の執筆依頼について

以下の留学体験談は、記入必須ではありませんが、留学を目指す学生にとって大変貴重な資料となります。できる限り、記載いただきますようお願いいたします。

留学のきっかけ
高校時代にオーストラリアで2週間の短期語学研修に参加した経験から、大学では長期留学に参加したいと思い交換留学に応募しました。
留学先国、大学を選択した理由
英語圏であること。留学先での金銭面、地理的環境など。留学先大学で学べる授業の内容。長期留学を考えていたので、自分が納得してその現地での生活や勉強を楽しめそうか、を優先して考えていました。
留学先大学での授業・学習内容・試験・課題・について
秋学期は、英語が第二言語の留学生向けのESALの授業を2つと学部授業で舞台芸術の運営についての授業と写真の授業を取っていました。冬学期は、すべて学部授業で観光学の授業を3つとホテル業についての授業を1つ撮っていました。学部の授業はネイティブレベルの現地の学生と一緒に受講するのでESALと比較すると難易度が高かったです。どの学期も中間、期末試験の期間がありました。
滞在先について
キャンパス内の寮(ノースタワー)で4人部屋。個人の部屋と共有のキッチン、ダイニングスペースで一部屋でした。
留学先国や大学の雰囲気について
多国籍で大学内は特にインド系の学生が多かったです。バンクーバーは日本、中国、韓国等、アジア系の人たちが多かったり、ケベックではヨーロッパ系の人たちが多かったりと地域によって雰囲気が異なっているのが面白かったです。また、東側のケベック州は公用語がフランス語であることも関係して、カナダ国内で違う国に旅行に来た感覚を味わいました。
友人関係について
ルームメイトや同じ授業を取っていて席が近かったり、グループワークをして仲良くなったりして交友関係が広がるが多かったです。留学の後半では、仲良くなった友達が他の友達を紹介してくれて交友関係を広げることができたこともありました。
苦労したことや大変だったこと
それぞれバックグラウンドの異なる同世代の若い学生たちとルームメイトだったので生活環境の話し合いをしたりしていました。また、英語力の向上を実感しながらも、会話をする中で実力不足を感じる事もありました。
授業以外の活動(課外活動・ボランティア・サークル等)について
現地の日本人コミュニティーのイベントで日本語ボランティアに参加していました。日系の子供たちに日本の文化や伝統行事について教えたり、町の人に向けて新年会やひな祭りを開催して運営スタッフをしたりしていました。
留学経験から得たこと
これまでの常識を超えたいろいろな考えや文化に触れることができました。海外で暮らすことは毎日が新鮮なことばかりで驚くことも多く、困ることもありました。それでも、日本で過ごしていたら見られなかったであろう景色や経験をたくさんすることができて、言語面でも人としても成長できたと思います。

これから留学する方へのメッセージとアドバイス

留学をして学生時代の数か月を海外で過ごすことは貴重な経験になると思います。自分の納得できる留学生活を送れるように、やりたいことや努力できることは積極的に挑戦してみてください。留学している時間はあっという間に過ぎていくので、留学先で素敵な思い出をたくさん作って笑顔で帰ってきてほしいなと思います。

今後の進路や目標等

留学を通してできた友達や、培った語学力をキープできるようにこれからも英語や異文化に触れ続ける機会を増やしていきたいです。いつかまたカナダに行く機会や、世界中を旅行することがあれば、留学中に支えてくれた仲間に会いに行きたいなと思っています。

- ・留学の様子がわかる写真（2～3枚）があれば、以下に添付してください！

